

がんばれる力

おじぎょせん
たより Vol.159
2018.5月

がんばれる力のあるある のお話

人が何か集中してがんばれるために 2つの方法を
ご紹介します。

① 夢や目標 に向かって頑張る

ポジティブ = 夢中になれるものを見つけることで頑張れる
目標をクリアするために頑張る

② リスク を考えるから頑張る

ネガティブ = 危険や不安なことを想定して
そのようにならないように頑張る

よくお話に出きたり、成功ストーリーの本に書いてあるのは

① 夢・目標 タイプ でしょう。

スポーツの世界や バブル時代には ふさわしい思考法です。
ポジティブなお話なので 聞かぬもいし 評価もされやすい
でしょう。講演会では ① タイプの話は 受講者の受け
もいいのでよく語られるのも事実です。

一見するとネガティブな視点ではありますが ② リスクを考える
タイプの人が 人生の成功者や 成功されている 会社経営者に
多いようです。おそらく あのイチロー選手も ② タイプ
だと思います。変化の激しい時代だからこそ

今考えられる リスクを いくつも 明確に すること

「これは大変だ!! 今、○○におかないと 将来がないぞ」と
身震いをして頑張ることも 重要ではないかと思えます。



作者
鳥越介慎

いつもありがとうございます

働いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

がんばれる力の③

実は ③ つめの力がありまして...

それは ③ 恨み、怒りの力です。

これは 見返してやる!とかやっつけてやる! 等
のマイナスのエネルギーですが そのまじく
強いので、まじく頑張れるので 短期間
で結果が出せることもあります。
ごも 使い方に気を付けて下さいね♡

ちょっと変な話ですが
こういうケースがかなり多いんです。

↓↓↓

独立して会社を作り、好業績を続ける
会社経営をさせている場合をイメージすると

脱サラして ③の見返してやる的な力でも
のまじく頑張る。会社が軌道に
乗ると、ようやく「安心」ともいかず、

周囲にあるタダのリスク(不安)に
気づき ② リスクを考えるタイプ 思考で
頑張りを続けるという流れです。

もちろんその過程で 数字目標や

夢を作らなければいけないという

リスク視点で考えることはありますが
根底にあるのは 常に不安におびえる
自分です。 という彼は

講演会でお話する時は耳にいい
ので 不安におびえる自分の話は
できます ① 夢や目標に向かって
タイプの話をしちゃうのが
現実です。

